



熊野古道 小辺路



未来を共につくる 吉野共生プロジェクト

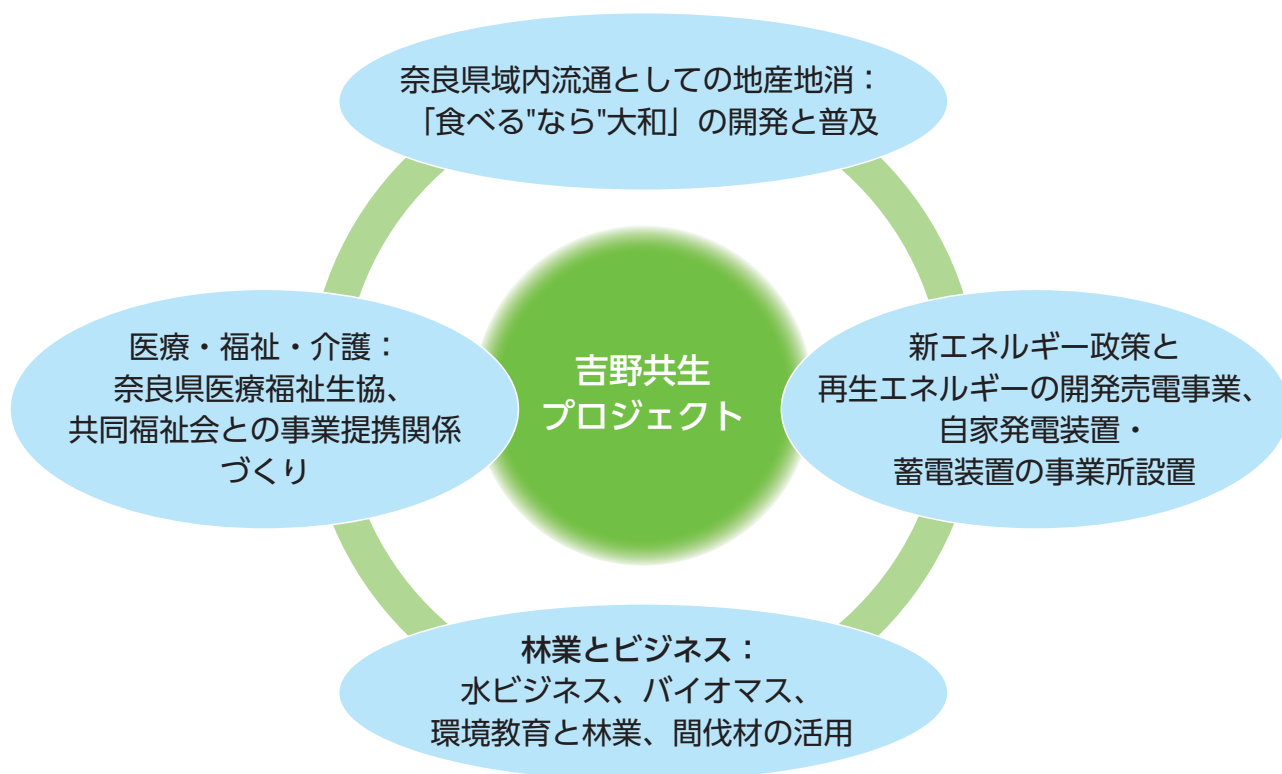
奈良のたからは日本のたから

ならコープは奈良大和の地で培われた「共生」の風土を受け継ぎ、
奈良県の自然と文化を守り発展させ、次世代へと繋げていきます。

“たすけあい ささえあい わかちあい”

奈良県は、人口の集中する北部の奈良盆地、盆地を取り囲む生駒、金剛山地、大和高原、宇陀山地、そして南部の吉野地方に区分されます。昔から奈良盆地を「国中（くんなか）」、山間部を「山中（さんちゅう）」とよび、人や物資の往来を通じて共存共栄してきました。その「山中」の人口の高齢化、過疎化が急速にすすみ、様々な地域問題をかかえています。いま、わたしたちならコープは、北部の人口集中地域の奈良盆地と南部・東部の「山中」との「人、もの、サービス」の交流を深め、「山中」の暮らしと経済を元気にする活動、そして、多数の組合員から「たすけあい・ささえあい・わかちあい」の共同社会づくりを実現するために「吉野共生プロジェクト」を立ち上げました。

吉野共生プロジェクトは、吉野の森と水を守る募金活動から始まりました。このプロジェクトの4つの柱は、1：吉野の森と水の保全 2：吉野の自然と文化、歴史の継承 3：吉野の産業振興、地域経済の自立化支援 4：多数の組合員のふれあい・わかちあい・ささえあいです。この4つの柱を4つのキーワード（地産地消・食べる"なら"大和、新エネルギー・発電、森林・環境・水ビジネス、地域医療・福祉）で実現します。



吉野共生プロジェクト推進委員会
座長 碓井^{うすい}照子（奈良大学名誉教授）



吉野共生プロジェクト 4つの柱

1

吉野の森と水を
守ります

2

吉野の自然、
文化と歴史を
継承します

3

吉野の産業振興に
寄与します

4

吉野地域の組合員や
住民とのふれあいの
場を増やします

ならの元気は吉野から

自然とのふれあい、人と人とのふれあいを大切にしながら、
吉野地域の活性化を目指します。



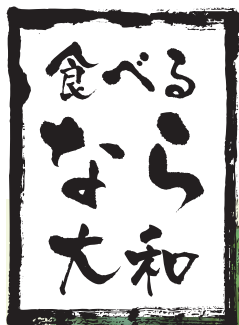
植林活動

組合員参加の植樹活動を通じて、里山保全などの
環境保護活動を推進しています。



吉野川分水ツアー

水資源の大切さと農業用水のあり方などを学ぶ
吉野川分水ツアーを実施しています。



JA ならけん&ならコープがプロデュース 奈良県内の農産物や県内農産物を原料

商品の一例



はるみち 治道トマト

毎年シーズンを楽しみに待つファンがいる人気商品です。1981年から産直商品としての取り扱いをスタートした治道トマト。ギリギリまで樹の上で熟した「旬のおいしさ」と「旬の甘み」を味わうことができます。



奈良ひのひかり

奈良県産ひのひかり 100%。



奈良ひのひかり 1キロの利用につき1円が、大切な水源となる吉野の森を育てる活動へ募金されます。おいしいお米を食べることが、おいしい水を守ることに繋がります。



柿の葉寿司

吉野地方を中心に、奈良に古くから伝わる郷土料理です。魚を柿の葉で包むことで保存性が高まり、ほんのりと柿の葉の香りのする逸品となりました。



ならコープ各店舗や JA ならけん農産物直売所で「食べるなら大和」ブランドの商品を積極的にご紹介しています。

スする地産地消ブランド「食べる " なら " 大和」 とした加工食品をご提供します！



大和茶

奈良県産大和茶を使用した加工食品を開発しています。



金ごま チュイール

奈良県産の金ごまをふんだんに使用しました。金ごまの香ばしさをとお楽しみください。



ならコープ特撰 オリジナルおせち

奈良女子大学のみなさんと開発したオリジナルおせちです。「下北山まな」など、奈良の食材をふんだんに使用しました。重箱は、正倉院紋様をモチーフにした華やかなデザインです。奈良食材、伝統を「食べて、見て」感じることができる逸品です。

下北山まな

化粧品も地産地消

※写真提供：奈良県薬事研究センター

奈良県産和漢植物エキス配合

(保湿成分)



大和トウキ(明日香)
トウキ(当帰)の根からエキス抽出。



大和シャクヤク(西吉野)
シャクヤクの根からエキス抽出。



大和カキハ(五條)
柿の葉からエキス抽出。ポリフェノールやビタミンCを豊富に含む。



大和ジオウ(桜井)
アカヤジオウの根から抽出。保湿剤として用いられます。



大和黃柏(信貴山系)
黄柏(植物)の樹皮からエキス抽出。

ならこすめ 美容液

5つの奈良県産和漢植物が、肌本来の力を引き出します。奈良県は古くから和漢植物の生産環境に恵まれ、より日本人の肌質にあった品質の良い種苗が育てられています。



1品3役の
オールインワン
美容液です



地場産業の振興



十津川村食べフェア物産展より吉野地域の物産品を紹介する物産展を行うなど、地域の産業振興にも力を注ぎ、店舗では吉野地域の観光パンフレットを設置し、観光誘致の支援を行っています。

吉野地域の組合員や 住民との触れ合いの場を増やします

高齢者の生活支援に関する 連携協定を締結

奈良県、とくに吉野地域は高齢化が進んでおり、外出が困難な方もいらっしゃいます。13自治体と協定を結び、お買い物支援や夕食宅配サービスなどを通して高齢者の生活を見守っています。



緊急時物資協定を締結

災害時の緊急物資の支援をしていくため、34自治体と協定を結びました。奈良県の皆さんの健康と安全を支えることが、地域の発展に繋がると考えています。



自然に触れながら、人と人のつながりを感じられる場を増やしていきます。



吉野山ウォーク



十津川村組合員のつどい



森のつどい



天川村組合員のつどい

今後 10 年、20 年、 30 年、50 年… 100 年先を見すえて

現在過疎化や林業衰退といった課題に直面している吉野地域。ならコープは、共同互助の精神のもとに、この吉野地域の活性化に取り組みながら、奈良県全体の活性化へと活動を広げていきます。



森のつどい

「たすけあい・ささえあい・わかちあい」をテーマに、ならコープは、奈良県民の暮らしと地域社会に役立つ組織でありたいと考えています。

環境保護や新エネルギーへのとりくみ

ならコープでは CO₂ 排出量の削減とエネルギー自給率アップのために、田原本にある物流センターの屋根に太陽光発電装置を設置し、2012 年 7 月から発電を開始しました。組合員や地域の方が、ともに自然エネルギーについて身近に考え、学習する施設になるよう、学習パネルの設置や発電量の見える化をします。

地球環境をこれ以上悪化させることなく、少しでも改善して次世代の子どもたちに引き継ぐために、環境問題を根源的な問題と捉え、自分たちの身の回りのできることから環境を守る取り組みを今後も進めていきます。



私たちも応援しています！

- ・吉野町長 北岡 篤様 ・川上村長 栗山 忠昭様 ・御杖村長 鈴木 仁彦様 ・曾爾村長 岡田 泰昌様
- ・宇陀市長 竹内 幹郎 ・五條市長 太田 好紀様 ・大淀町長 岡下 守正様 ・下市町長 東 奈良男様
- ・東吉野村長 水本 実様 ・黒滝村長 辻内 幸二様 ・十津川村長 更谷 慈禧様 ・野迫川村長 角谷 喜一郎様
- ・下北山村長 上平 一郎様 ・天川村長 森本 靖順様 ・ニシキ醤油株式会社 代表取締役 大方 豊様
- ・翼製粉株式会社 代表取締役 翼 弘典様 ・株式会社山食 営業部 瀧村 修様
- ・株式会社若草食品 代表取締役社長 上杉 幸作様 ・株式会社マンヨー 代表取締役 土井 正治様
- ・株式会社ヤマト屋 代表取締役 梅本 悦良様 ・ミヅホ株式会社 代表取締役 大西 甚吾様
- ・株式会社味の和路 代表取締役 奥村 吾郎様 ・株式会社北岡本店 従業員一同様
- ・株式会社クラブコスメチックス 専務取締役 高井 道男様 ・堺共同漬物株式会社 代表取締役 林野 雅史様
- ・大和ハウス工業株式会社 奈良支店長 井上 富重様 ・丸中水産株式会社 代表取締役社長 中村 洋祐様
- ・三重県漁業協同組合連合会 鮮冷加工部 加工直販課様 ・株式会社さかんしエムエス 代表取締役社長 田嶋 剛様
- ・吉野中央森林組合 代表理事組合長 坂口 勝美様 ・株式会社三井住友銀行 奈良法人営業部長 平尾 賢二様
- ・株式会社三菱東京 UFJ 銀行 奈良支社長 増井 良大様 ・株式会社ゆうちょ銀行 奈良店長 小島 光弘様
- ・株式会社南都銀行 南支店長 玉置 公寛様 ・近畿労働金庫 奈良地区統括本部長 北井 悟司様
- ・コア 100 賀川 世話人一同様 ・社会福祉法人協同福祉会 理事長 村城 正様
- ・奈良県医療福祉生活協同組合 理事長 仲宗根 迪子様 ・株式会社CWS 代表取締役社長 中村 和次様
- ・奈良コープ産業 代表取締役社長 菅 正光様

※順不同

協同組合がよりよい社会を築きます

“たすけあい ささえあい わかちあい”
吉野の未来を、共につくる…



吉野共生 プロジェクト

JAならけん

JForest

奈良県生活協同組合連合会

ならコープ

市民生活協同組合 **ならコープ**

奈良市恋の窪一丁目2番2号

ホームページ <http://www.naracoop.or.jp/>



国際規格であるISO9001:2008品質マネジメントシステム及び
ISO14001:2004環境マネジメントシステムの認証を取得しています。